

担当 教育振興室支援教育課
 学校整備グループ 元原・上田
 内線 4722
 直通 06-6944-6975

知的障がい支援学校新校整備事業費<<一部新規>> [知事重点事業]

[事業目的]

知的障がい支援学校の教育環境を確保し、国の「特別支援学校設置基準」に定められた校舎面積基準、学級編制基準への不適合を令和 14 年度までに解消できるよう、在籍者数の増加が見込まれる地域を優先し、新たな支援学校の整備等を行う。

[当初予算額] 537,655 千円

[事業内容]

(1) 生野支援学校の移転併設整備 (241,631 千円)

府立生野支援学校の府立大阪わかば高校敷地内への移転（併設）について、今年度を実施した基本設計の成果を踏まえ、引き続き、実施設計を進める。（令和 9 年度開校予定）

(2) 豊能地域新校整備 (89,811 千円)

府立豊中支援学校の対策として、「豊中市立第七中学校」の施設等を活用した新校整備の基本設計を行う。（令和 10 年度開校予定）

(3) 大阪市北東部新校整備 (142,100 千円)

府立思斉支援学校の対策として、「府立茨田高等学校」の施設等を活用した新校整備の基本設計を行う。（令和 10 年度開校予定）

(4) 交野支援学校四條畷校本校化(小学部設置)整備 (64,113 千円) <<新規>>

北河内地域全体の基準不適合の解消と、「府立交野支援学校四條畷校」の本校化(小学部設置)による教育環境の改善のため、既存校舎改修の基本計画の策定に着手する。（令和 11 年度予定）

《設置基準の不適合等の状況と、新たな支援学校の整備等による対応について》

地域 (学校数)	R5 在籍者数(人) (R3 比較※)	基準不適合(R3 比較※)		新たな支援学校の整備等 (令和 6 年度の取組み)
		校舎面積基準が 不適合な学校数(校) [学校名]	学級編制基準を満たす ために必要な室数(室)	
豊能・三島 (6 校)	1,824 (+58)	✕3(+1) [豊中・箕面・高槻]	48 (+6)	《継続》(2)新校
大阪市 (6 校)	2,028 (+131)	✕3(-) [生野・思斉・住之江]	102 (+26)	《開校》 新校・出来島支援学校(令和 6 年度開校) 《継続》(1)生野支援学校の移転併設 《継続》(3)新校
北河内 (4 校)	1,148 (+73)	✕2(+1) [守口・枚方]	15 (+5)	《新規》(4)交野支援学校四條畷校を本校化
中・南河内 (4 校)	1,291 (+3)	○(▲1)	19 (▲4)	上記の取組み以外についても、 今後の在籍者数の動向等を踏まえて、引き続き検討。
泉北・泉南 (5 校)	1,268 (▲1)	✕1(▲1) [泉北高等]	10 (▲2)	
全 25 校	7,559 (+264)	✕9(-)	194 (+31)	

※「令和 3 年度公立特別支援学校の教室不足調査(文部科学省)」結果との比較